

沼袋駅前バス通りにぎわい創出プランについて

沼袋駅前バス通り商店街を考える会（バス会）ではバス通り商店街に関わる商店主やオーナー、金融機関、学識経験者等が、長きにわたって、月に1回程度集まり、区画街路第4号線の整備や商店街のにぎわいづくりに関して、中野区と共に考え、まちの様々な活動をけん引してきました。

この度、バス通りの将来像を1年間にわたり検討した結果、道路拡幅中と道路拡幅後、それぞれで目指すべき将来像を作成し、実現に向け動き出すこととしました。

また、バス通りの愛称を「ぬまふくロード」と命名し「沼にはまって抜け出せなくなる」商品やサービスを提供して新たな「沼袋らしさ」を創出していくことも考えました。

「ぬまふくロード」の将来の姿を沼袋に関係する方々と共有し、本プランに示す具体的な取組みをバス会だけではなく、皆様と推進していきたいと考えています。

令和6年9月 沼袋駅前バス通り商店街を考える会